

平成28年度 川崎区地域自立支援協議会について

平成28年5月27日(金)

第1回川崎市地域自立支援協議会全体会

平成25年度～平成27年度までの取り組み

意見交換会からワーキンググループへ

平成25年度 意見交換会・・・フリートークで構成員の抱える課題を抽出



平成26年度 意見交換会・・・平成25年度の内容を整理してグループ
討議 「児童期」「成人期」「高齢期」



平成27年度 ワーキンググループ・・・平成25年度、26年度で整理した
課題の解決に向けて、具体的な
活動を行う

平成28年度の目標

平成28年3月の構成員からの意見と、今期の地域福祉計画を基に設定

【長期目標】

『ともに暮らすまちづくり ～みんなにやさしい川崎区～』

- ・地域に根ざした関係機関との関係づくりから、いつまでも安心して健やかに暮らせるまちを考えていく

【短期目標】

『地域自立支援協議会構成員のネットワークの強化』

- ・個別の課題(事例)を通し、地域課題の抽出をする
- ・個別に問題を抱えている構成員同士の相互支援体制づくり

平成28年度の体制

定例会
奇数月開催

専門委員会
偶数月開催
・児童委員会
・相談支援委員会
・地域つながり委員会

企画運営会議
月1回開催

定例会

【活動内容】

構成員間のネットワーク作りの活動、各専門委員会の活動報告

- ①課題抽出意見交換会
- ②地域包括支援センターとの交流会
- ③研修会
- ④年度のまとめ 等

専門委員会

児童、相談支援、地域つながりの3つの委員会を設置

〔今後のスケジュール〕

定例会…構成員が日々の支援の中で感じていること、困っていること
等を出し合う。



企画運営会議…定例会で出された課題を確認し、専門委員会で取り組む
内容を整理する。



専門委員会…企画運営会議で整理した内容をもとに、具体的に取り組む
方法等の検討や、目標の設定を行う。

平成28年度 川崎区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:28年度~29年度)

ともに暮らすまちづくり ~みんなにやさしい川崎区~

年度目標(期間:平成28年度)

地域自立支援協議会構成員のネットワークの強化

区協議会 活動計画

月	活動内容
4月	全体オリエンテーション
5月	専門委員会活動に向けての準備
6月	専門委員会活動
7月	専門委員会報告・意見交換会
8月	専門委員会活動
9月	専門委員会報告・社会資源の見学・研修会
10月	専門委員会活動
11月	専門委員会報告・意見交換会
12月	専門委員会活動
1月	専門委員会報告・地域包括支援センターとの交流会
2月	専門委員会活動
3月	年度の振り返り 年度のまとめ報告(次年度に向けて)

その他自由記載欄

平成28年度 川崎区地域自立支援協議会 構成員

	所 属	専門委員 会所属	氏 名
1	ゆずりは園		齋藤 篤
2	わたりだ		三宅 武幸
3	わたりだ		河村 直子
4	むぎの穂		鈴木 雄祐
5	れいんぼう川崎 在宅支援室		池田 英一
6	南部身体障害者福祉会館(飛行船)		阿部 志のぶ
7	南部身体障害者福祉会館(ふじみ園)		丸山 尚
8	青丘社 ほっとライン		西巻 奈美
9	川崎市 わーくす大師		柿嶋 一
10	川崎市 わーくす川崎		村上 治
11	川崎市 わーくす大島		松塚 典昭
12	川崎市視覚障害者情報文化センター		遠藤 佳世子
13	地域活動支援センター あおぞらハウス		相澤 暢子
14	地域活動支援センター かもめ		岩崎 祐一郎
15	地域活動支援センター かもめ		齋藤 昌美
16	地域活動支援センター なのはな		千葉 格
17	川崎市川崎区社会福祉協議会		金子 泰彰
18	川崎市身体障害者協会 田島地区障害者協会		宮田 正行
19	川崎市南部地域療育センター		山田 友美
20	川崎市発達相談支援センター		中島 慶子
21	川崎南部就労援助センター		東根 淳子
22	かわさき障害者福祉施設たじま 家庭支援センター		江良 泰成
23	かわさき障害者福祉施設たじま 家庭支援センター		小林 知絵子
24	川崎市立田島支援学校 桜校 PTA		伊藤 もも代
25	川崎市立田島支援学校 桜校 PTA		角井 理子
26	川崎市立田島支援学校 桜校 地域支援		小林 達弘
27	Bi-z Labo		山田 ユリ
28	あいせん児童家庭支援センター		本橋 まり
29	あいせん児童家庭支援センター		矢沢 淳子
30	さくらもと地域教育会議		高野 詔次
31	さくらもと地域教育会議		大場 晃
32	相談支援事業所 ウィングル川崎センター		中島 希代子
33	テラコヤキッズ川崎教室		松浦 百合子

34	川崎区役所 地域みまもり支援センター		杉山 安恵
35	川崎市障害者更生相談所 南部地域支援室		小嶋 和津江
36	川崎区役所保健福祉センター		原田 恵美
37	川崎区役所保健福祉センター		武内 直人
38	川崎区役所保健福祉センター		平本 孝志
39	川崎区役所保健福祉センター		林 彩音
40	田島地区健康福祉ステーション		蒲谷 整
41	大師地区健康福祉ステーション		齋藤 隆祥
42	地域相談支援センターふじみ		北嶋 寛子
43	地域相談支援センターふじみ		中里 光宏
44	地域相談支援センターいっしょ		加藤 祥子
45	地域相談支援センターいっしょ		鎌田 亜里紗
46	地域相談支援センターかわさきLife		七井 貴洋
47	地域相談支援センターかわさきLife		瀬川 真未
48	地域相談支援センターかわさきLife		中島 誠嗣
49	かわさき基幹相談支援センター		坂本 利枝
50	かわさき基幹相談支援センター		小田川 容子
51	かわさき基幹相談支援センター		早川 智子
52	かわさき基幹相談支援センター		堀 貴子

平成28年度 幸区地域自立支援協議会

平成28年5月27日(金)
第1回川崎市地域自立支援協議会全体会議

平成27年度

《テーマ》

つながりのある住みやすい街をつくろう ～課題をキャッチ～

『つながる』をキーワードに活動を展開

事務局会議	連携委員会	課題整理委員会	当事者委員会
<ul style="list-style-type: none"> お父さんと障害のある子供たちのふれあいサッカーイベント 町内会・民生委員児童委員との連携 施設見学、区内社会資源を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括との交流会 教育と福祉の連携 	<ul style="list-style-type: none"> サビ管との交流会 事例検討 ひとことタイム 	<ul style="list-style-type: none"> 当事者公募に向けた準備



事務局会議、各委員会のまとめを受け、区協議会事務局会議にて、上記内容について改めて地域の課題かどうか、落とし込みの作業を実施。次年度、協議会として取り組む課題を整理。

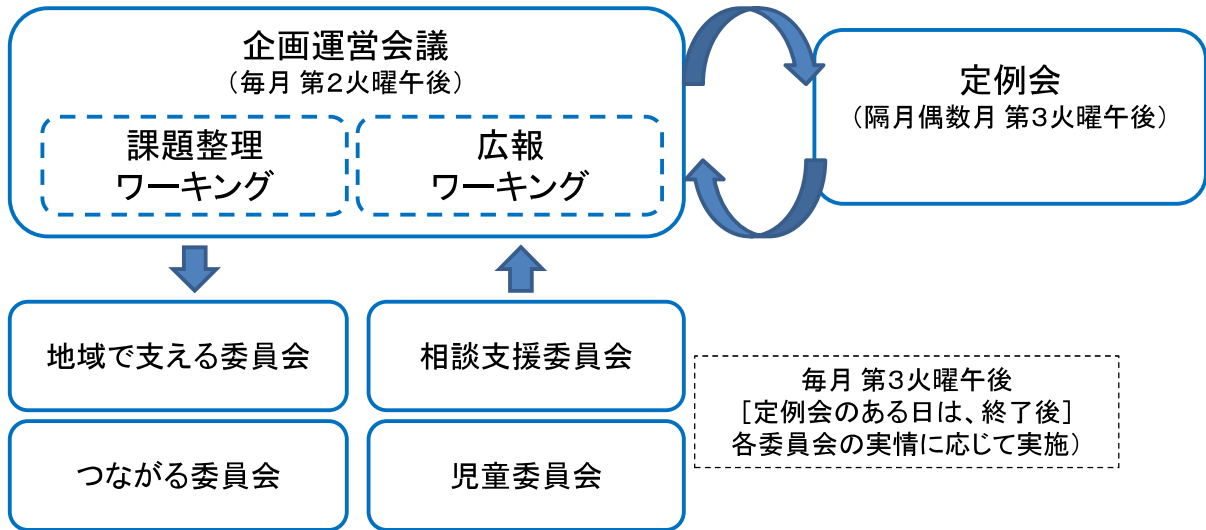
平成28年度 幸区地域自立支援協議会体制①

長期目標(期間:平成29年度～30年度)

- 顔の見える関係で地域が連携し、暮らしやすさにつなげる

年度目標(期間:平成28年度)

- 構成員全員が協働しながら、地域の実態や課題等の情報を共有する



平成28年度 幸区地域自立支援協議会体制②-1

今年度活動

地域で支える委員会	つながる委員会
<p>[地域課題] 高齢、障害その他、地域の複雑な課題を抱える事例、埋もれている事例について、関わった支援者が個々で動いてみただけ、抱え込んでしまう (平成27年度 地域包括との交流会で出た内容がもと) ↓ 『地域で支え合う仕組み』(夢見ヶ崎地域包括エリアで実施) ≪支援者支援の視点≫</p>	<p>[地域課題] ・本人(の状態)に合った福祉施設を利用できているのかの検証が難しい。福祉施設の特徴(情報)が整理しきれていない。 ↓ 『社会資源の横のつながり』(サビ管同士の連携) [地域課題] 支援が必要だが、まだ支援が届かない・知らない人が地域に多くいる。 ↓ 『地域の小さな情報が入りやすい雰囲気、ネットワーク作り』 (民生委員児童委員、地区社協への働きかけ)</p>
<p>活動目的</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高齢・障害他複雑な問題を抱えていたり、地域で埋もれているケースについて、支援者が個々で抱え込まず必要な関係機関とつながっていくための仕組みを考える。 	<p>活動目的</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域ネットワーク構築のための企画を行う
<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> • 個々で抱えている支援者の課題解決につながるようなツールや仕組みを作る。 	<p>長期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域ネットワークの土台を作る
<p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> • 他機関連携ケースを出し合い、地域資源として利用できるものを洗い出す 	<p>短期目標</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域がお互いの活動を知る。協議会を知ってもらう。
<p>≪予定≫</p> <ul style="list-style-type: none"> • 成功例も含めた困難事例を出し合い、地域資源の洗い出し • 必要な関係機関とどう関わりつながっていかれるのか、そのためにできることを考える 	<p>≪予定≫</p> <ul style="list-style-type: none"> • 社会福祉協議会へのコンタクト • 民協の代表者委員会挨拶 • 区内生活介護事業所サビ管との意見交換会

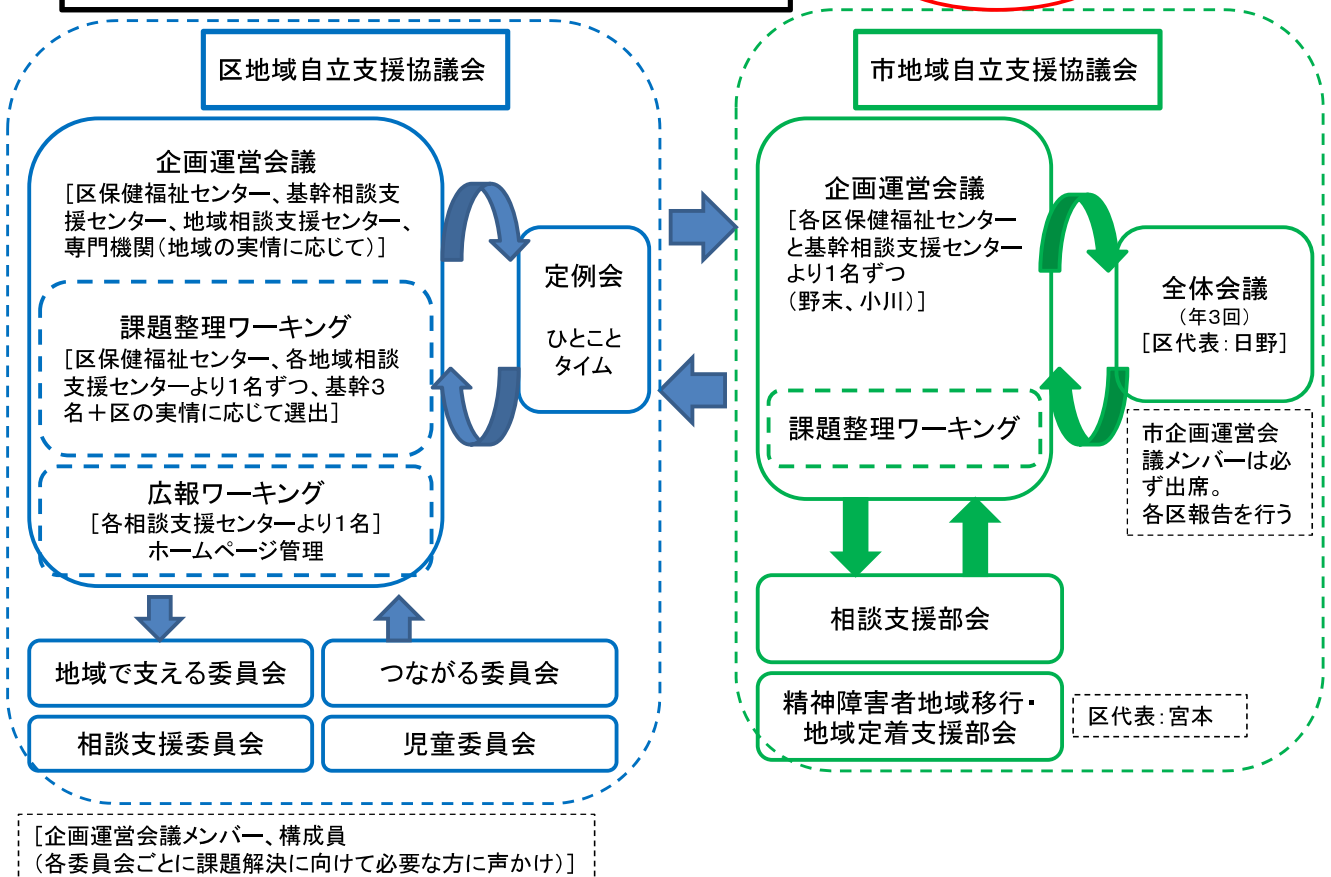
平成28年度 幸区地域自立支援協議会体制②-2

今年度活動

相談支援委員会		児童委員会	
<p>[地域課題] 相談支援を巡る課題は多岐にわたっている。 ↓ 課題の洗い出しから開始</p>		<p>[地域課題] 学齢期に支援が必要と思われるエピソードはあるが、社会に出てからつまづく等、生活の立て直しが困難。 ↓ 『学齢期における教育と福祉の連携』</p>	
<p>活動目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の相談支援体制を確立し、トータルな生活を支援する。 	<p>活動目的</p>	<p>[地域課題] 父親が子育てに関わる機会が少なく、父子関係に影響したり、父親の力が発揮できない ↓ 『父親相互の横の連携を図り、父親の力を高める』 (父親と障害のある子供たちのふれあい)</p> <ul style="list-style-type: none"> 父親相互の横の連携を図り、父親の力を高める
<p>長期目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の相談支援の在り方を検討して、相談支援のネットワークをつくる。 	<p>長期目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 父親同士が語り合える場を設定し、つながりを作る
<p>短期目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 幸区内や近隣区域の、相談支援事業の実情を知る。 	<p>短期目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 父親が子どもと気軽に参加できる場を設定し、父子の触れ合う機会を作る
<p>《予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> 成人してからの手帳取得数などの実態調査 幸区内中学校特別支援教育コーディネーターへの訪問 		<p>《予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> 父と障がいのある子のふれあいサッカーイベント(川崎フロンターレ協力) お父さん語り場(仮) 	

平成28年度 幸区地域自立支援協議会体制③

構成員役割







平成28年度 幸区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:29年度～30年度)	顔の見える関係で地域が連携し、暮らしやすさにつなげる
年度目標(期間:平成28年度)	構成員全員が協働しながら、地域の実態や課題等の情報を共有する
区協議会 活動計画	
月	活動内容
4月	第1回定例会 「川崎市地域自立支援協議会 運営の手引き」の説明、昨年度の活動報告・収支報告、今年度の活動について～幸区の長期・短期目標の確認～、各委員会メンバー決め
5月	
6月	第2回定例会(各委員会活動報告、各WG報告、ひとことタイム、27年度課題整理報告)
7月	
8月	第3回定例会(各委員会活動報告、各WG報告、ひとことタイム)
9月	
10月	第4回定例会(各委員会活動報告、各WG報告)
11月	
12月	第5回定例会(各委員会活動報告、各WG報告、28年度ひとことタイム整理報告)
1月	
2月	第6回定例会(28年度の活動評価)
3月	第7回定例会(29年度の活動について) 年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄	

平成28年度 幸区地域自立支援協議会

平成 28年度 幸区地域自立支援協議会 地域で支える(仮) 委員会 計画書

委員会構成員	幸区役所障害者支援係(櫻井)、夢見ヶ崎地域包括支援センター(川田、牛込)、かしまだ地域包括支援センター(深井、岡本)、れいんぼう川崎在宅支援室(浦)、地域相談支援センターりぼん(熊澤)、地域相談支援センターラルゴ(迎)
活動目的	高齢・障害他複雑な問題を抱えていたり、地域で埋もれているケースについて、支援者が個々で抱え込まず必要な関係機関とつながっていくための仕組みを考える。
長期目標	個々で抱えている支援者の課題解決につながるようなツールや仕組みを作る。
短期目標	他機関連携ケースを出し合い、地域資源として利用できるものを洗い出す。
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	今年度の活動内容について検討
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・構成員でケースを出し合い、地域資源を洗い出す ・必要な構成メンバーについて検討 ・地域資源のリスト作り、情報作成について検討 
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	システムの試行
12月	
1月	システムの評価測定
2月	
3月	年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄	

平成 28 年度 区地域自立支援協議会 つながる 委員会 計画書

委員会構成員	加藤(御幸日中活動センター)、鈴木(小向このはな園)、 野末(幸区役所高齢・障害課)、 田中(更生相談所南部地域相談室)、小林(地域相談支援センターりぼん)
活動目的	地域ネットワーク構築のための企画を行う
長期目標	地域ネットワークの土台を作る
短期目標	地域がお互いの活動を知る。協議会を知ってもらう。
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	社協へのアポイント(野末)、民協会開催日の確認(田中)
5月	民協への活動紹介案決め、サビ管連携会案(鈴木)
6月	社協の活動紹介 実施
7月	民協への活動紹介資料作り
8月	民協への活動紹介資料作り
9月	サビ管連携会企画 アポイント取り、役割決め
10月	サビ管連携会概要 確認、
11月	サビ管連携会 最終スケジュール、役割確認、民協会への活動紹介 実施？
12月	サビ管連携会(セルプきたかせ?) 実施
1月	サビ管連携会 アンケート集計、振り返り
2月	まとめ
3月	まとめ 年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄 ①社協とのつながり ②民生委員とのつながり ③サービス管理責任者とのつながり	

平成 28 年度 幸区地域自立支援協議会

平成28年度 幸区地域自立支援協議会 児童委員会 計画書

委員会構成員	南部地域療育センター井上、田島支援学校地域支援部 田中 地域活動支援センターふれあい 中谷、地域相談支援センターあんさんぶる 吉澤、 宮本
活動目的	父親相互の横の連携を図り、父親の力を高める
長期目標	父親同士が語り合える場を設定し、つながりを作る
短期目標	父親が子どもと気軽に参加できる場を設定し、父子の触れ合う機会を作る
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	
5月	準備開始
6月	
7月	東芝小向体育館依頼
8月	川崎フロンターレ依頼
9月	広報
10月	
11月	ふれあいサッカーイベント
12月	
1月	父親語り場
2月	
3月	
年度のまとめ報告(次年度に向けて)	
その他自由記載欄	

平成28年度 幸区地域自立支援協議会児童委員会

平成28年度 幸区地域自立支援協議会 児童委員会 計画書

委員会構成員	南部地域療育センター貞岡、田島支援学校地域支援部 田中 地域活動支援センターふれあい 中谷、地域相談支援センターあんさんぶる 吉澤、 宮本
活動目的	学齢期における教育と福祉の関わりを広げる
長期目標	幸区内特別支援教育コーディネーターとの連携
短期目標	幸区内教育関係者への発信
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	年間計画作成
5月	成人になってから手帳を取得する数、背景など実態調査
6月	幸区内特別支援教育コーディネーター へのアナウンス
7月	↓
8月	幸区内中学校(5校)特別支援教育コーディネーター 訪問
9月	↓
10月	↓
11月	↓
12月	↓
1月	↓
2月	
3月	年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄	

平成28年度 幸区地域自立支援協議会児童委員会

平成 28年度 幸区地域自立支援協議会 相談支援 委員会 計画書	
委員会構成員	地域相談支援センターラルゴ : 日野 淳 さいわい基幹相談支援センター : 野村 鼓
活動目的	地域の相談支援体制を確立し、トータルな生活を支援する。
長期目標	地域の相談支援の在り方を検討して、相談支援のネットワークをつくる。
短期目標	幸区内や近隣区域の、相談支援事業の実情を知る。
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	年間計画を検討
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	定例会での企画(相談支援ネットワーク表を作ろう、或いは、児童の相談支援を学ぼう)
11月	
12月	
1月	
2月	定例会での企画(相談支援ネットワーク表を作ろう、或いは、児童の相談支援を学ぼう)
3月	年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄	

平成28年度 幸区地域自立支援協議会

〇〇区地域自立支援協議会構成員名簿

平成28年度 幸区地域自立支援協議会 構成員

	所 属	専門委員会所属	氏 名
1	御幸日中活動センター	つながる	加藤 昭和
2	小向このはな園	つながる	鈴木 謙之
3	地域活動支援センターふれあい	児童	中谷 洋平
4	川崎市れいんぼう川崎在宅支援室	地域	浦 雄司
5	川崎市南部地域療育センター	児童	井上 純
6	川崎市南部地域療育センター	児童	貞岡 明子
7	市立田島支援学校	児童	田中 雄三
8	障害者更生相談所南部地域支援室	つながる	田中 香里
9	障害者更生相談所南部地域支援室	つながる	谷川 美佐子
10	夢見ヶ崎地域包括支援センター	地域	川田 歩
11	夢見ヶ崎地域包括支援センター	地域	牛込 志麻
12	かしまだ地域包括支援センター	地域	柳原 智江
13	かしまだ地域包括支援センター	地域	岡本 裕香
14	地域相談支援センターりぼん	つながる	小林 しのぶ
15	地域相談支援センターりぼん	地域	熊澤 真美
16	地域相談支援センターあんさんぶる	児童	吉澤 美香
17	地域相談支援センターあんさんぶる	児童	宮本 正教
18	地域相談支援センターラルゴ	相談	日野 淳
19	地域相談支援センターラルゴ	地域	迎 友行
20	さいわい基幹相談支援センター	児童	小川 尚人
21	さいわい基幹相談支援センター	相談	野村 鼓
22	さいわい基幹相談支援センター	児童	林 京子
23	幸区役所高齢障害課障害者支援係	地域	櫻井 直子
24	幸区役所高齢障害課障害者支援係	つながる	野末 麻理子

平成28年度

中原区地域自立支援協議会

平成27年度 中原区地域自立支援協議会 テーマ 「つながろう中原」

○中原区事業所連携委員会

- ・ 中原区内の障害に関連するサービス事業所の紹介出来る冊子を作成。

平成27年度は試作段階として協議会に参加している構成員が自身の所属事業所を紹介したものを冊子としてまとめ、配布しました。

○普及啓発委員会

- ・ 貸して安心ガイド 区内の“神奈川県あんしん賃貸住宅”協力店となっている不動産屋さんを回り「貸して安心ガイド」についてのアンケートを実施
- ・ 当事者活動の側面支援として「なかはらファミリー」開催に当たり、実行委員の想いが活動に反映されるようサポートスタッフとして活動を後方支援しています。年3回実施し、10名前後の参加者
- ・ 広報誌の作成
- ・ 普及啓発活動の一環として、広報誌「なかはら楽通信 創刊号」を作成しました。

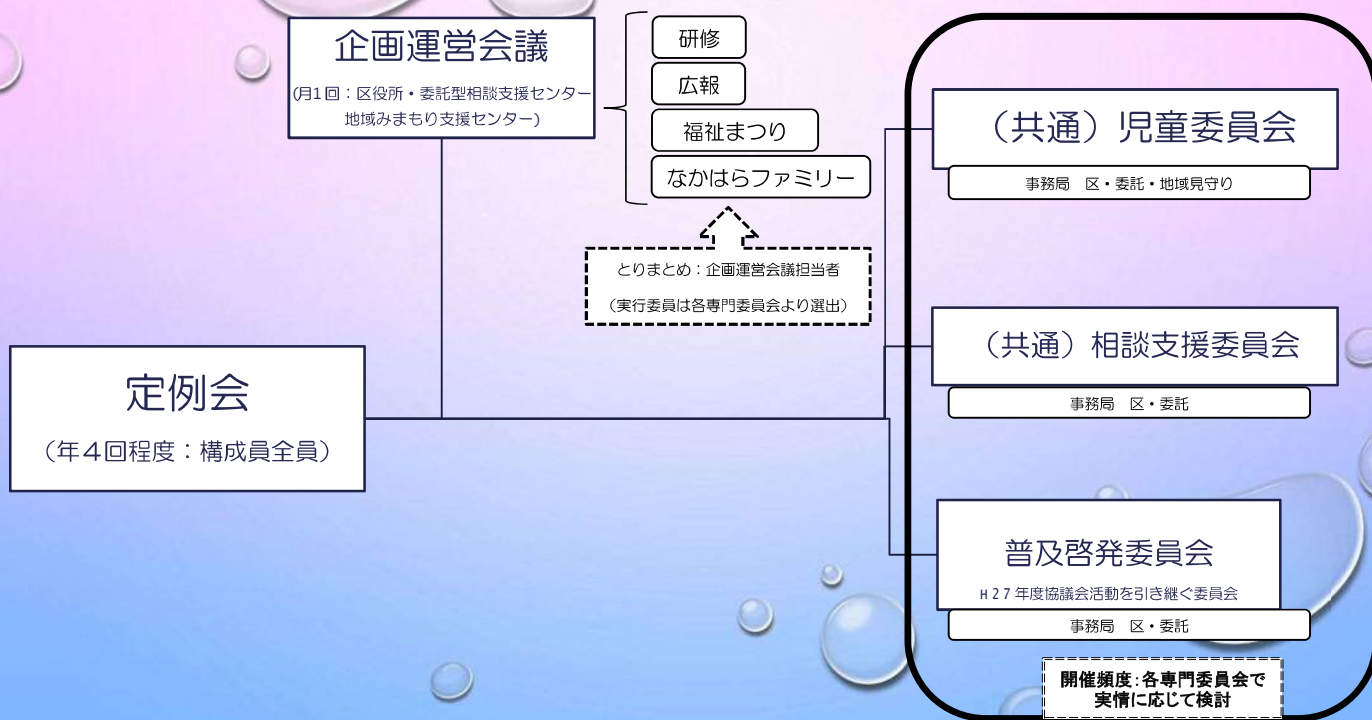
○長期目標（平成28～29年度）

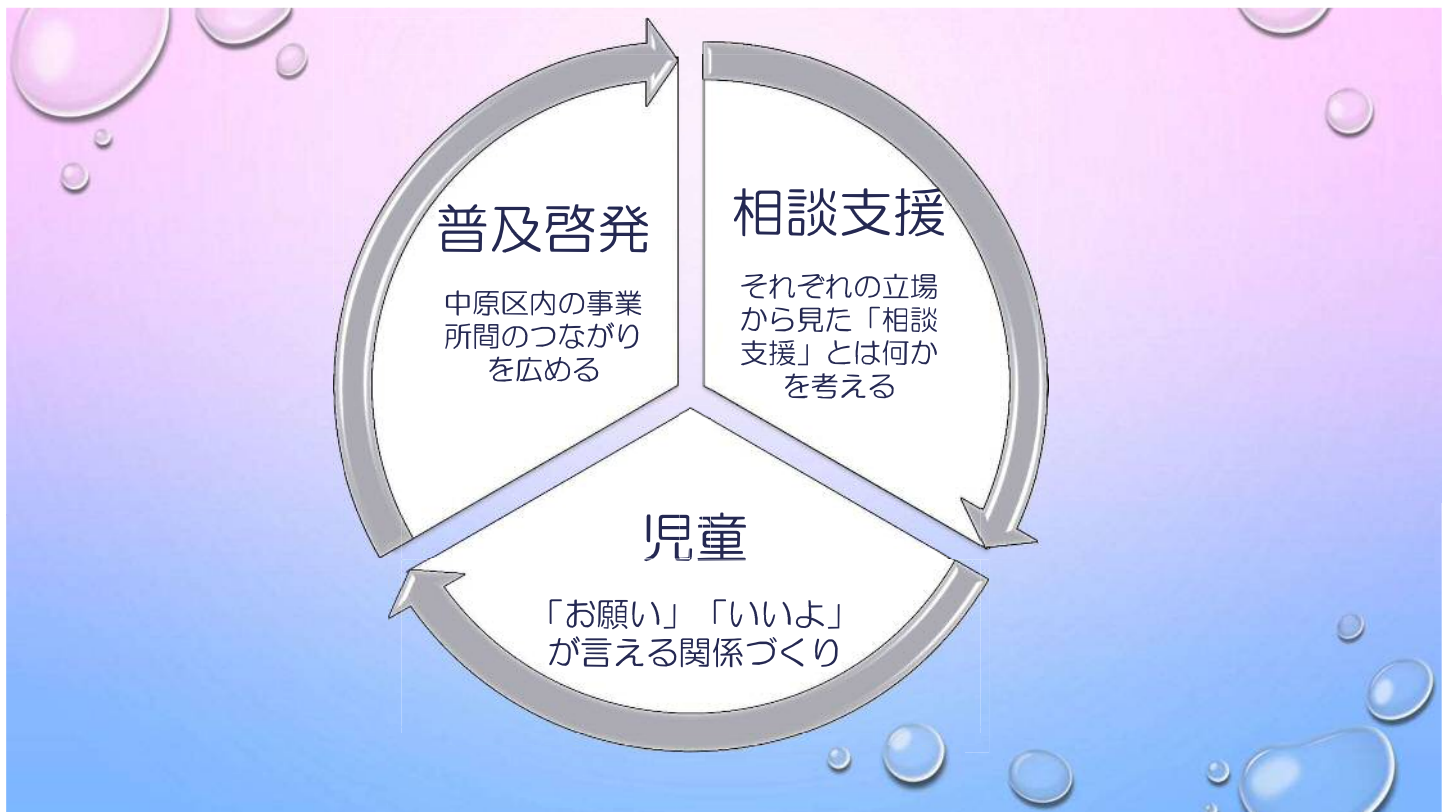
「中原区地域自立支援協議会の体制作り」

○短期目標（案）（平成28年度）

「中原区内の事業所の役割を知り、伝える」

平成28年度 中原区地域自立支援協議会





児童委員会	相談支援委員会	普及啓発委員会
<ul style="list-style-type: none"> • 【短期目標】 中原区内の配慮の必要な子どもたちの放課後を知る • 【長期目標】 つながる、広がる、支え合う 	<ul style="list-style-type: none"> • 【短期目標】 事例を通して相談支援従事者の関わり方（姿勢）を検証する • 【長期目標】 中原区内の相談支援体制の標準化をめざす 	<ul style="list-style-type: none"> • 【短期目標】 中原区内の事業所について知る • 【長期目標】 顔の見える関係性を作る

平成28年度 中原区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:平成28年度~29年度)	中原区地域自立支援協議会の体制作り
短期目標(期間:平成28年度)	中原区内の事業所の役割を知り、伝える
区協議会 活動計画	
月	活動内容
4月	定例会 ○協議会の概要、今年度の体制の確認 ○今年度の専門委員会担当決め ○年間スケジュール確認
5月	○専門委員会話し合い
6月	○専門委員会話し合い
7月	○専門委員会話し合い
8月	○専門委員会話し合い
9月	定例会 ○各専門委員会からの中間報告
10月	○専門委員会話し合い
11月	○専門委員会話し合い
12月	○全体研修
1月	定例会 ○各専門委員会からの報告
2月	○専門委員会 振り返り
3月	○次年度に向けて
その他自由記載欄	

平成28年度 区地域自立支援協議会 普及啓発委員会 計画書	
委員会構成員	藤田、菊池、小野、野崎、田島、原、越智
活動目的	中原区内事業所間のつながりを広める
長期目標	顔の見える関係性を作る
短期目標	中原区内の事業所について知る
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	課題提出票の作成、年間スケジュールの設定
5月	課題提出票をもとに事例検討、活動内容の確認
6月	中原区内事業所冊子の作成、事業所見学の企画
7月	中原区内事業所冊子の作成、事業所見学の企画
8月	中原区内事業所冊子の作成、事業所見学の企画
9月	定例会 専門委員会からの中間報告
10月	事業所見学の企画
11月	事業所見学の実施
12月	定例会 全体研修
1月	定例会 今年度の振り返り「専門委員会から報告」
2月	次年度の課題の確認
3月	平成29年度の活動計画の検討・作成
その他自由記載欄	

平成28年度 中原区地域自立支援協議会

平成28年度 区地域自立支援協議会 児童委員会 計画書	
委員会構成員	新井、瀬戸、服部、小松、太田、三浦、光武、高橋、蒲生、岡崎、西、原、大杉、早川、佐治
活動目的	「お願い」「良いよ」が言える関係づくり
長期目標	つながる、広がる、支えあう
短期目標	中原区内の配慮の必要な子どもたちの放課後の生活を知る
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	課題提出票の作成、年間スケジュールの設定
5月	課題提出票の報告、今年度の活動内容の確認
6月	事例検討、福祉まつりの準備
7月	事例検討、福祉まつりの準備
8月	事例検討、福祉まつりの準備
9月	定例会 専門委員会からの中間報告
10月	福祉まつりの準備
11月	福祉まつり
12月	全体研修
1月	定例会 今年度の振り返り「専門委員会から報告」
2月	次年度の課題の確認
3月	平成29年度の活動計画の検討・作成
その他自由記載欄	

平成28年度 中原区地域自立支援協議会

平成28年度 区地域自立支援協議会 相談支援委員会 計画書 案	
委員会構成員	加藤、鶴見、北川、荒波、飯嶋、中里
活動目的	それぞれの立場から見た、「相談支援」とは何かを考える
長期目標	中原区内の相談支援体制の標準化を目指す
短期目標	事例を通して相談支援従事者の個別ケースへの関わり方(姿勢)を検証する
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	課題整理表の活用について考える
5月	課題だし テーマ「それぞれの立場から相談支援とは何かを考える」
6月	課題だし「相談支援と他機関との連携について(仮)」
7月	課題だし「未定」
8月	委員会の取り組みの内容を具体化する。
9月	定例会「中間報告」
10月	委員会発表案/アンケート作成
11月	相談支援委員会が考える相談支援従事者の役割を、事例を通して伝える。
12月	定例会 全体研修
1月	定例会 今年度の振り返り「専門委員会から報告」
2月	次年度の課題の確認
3月	平成29年度の活動計画の検討・作成
その他自由記載欄	

平成28年度 中原区地域自立支援協議会

中原区地域自立支援協議会構成員名簿

平成28年度 中原区地域自立支援協議会 構成員

	所 属	専門委員 会所属	氏名
1	なかはら基幹相談支援センター	相談支援・普及啓発	中里・越智
2	障害者生活支援センターにじ	児童他	武藤・西・松田
3	もとすみ地域相談支援センター	各1	飯嶋・原・田島
4	地域相談支援センターすまいる	相談支援・児童	猪野田・大杉
5	井田障害者センター	相談支援	佐藤・鶴見
6	井田障害者センター在宅支援室	相談支援	加藤・中川
7	井田日中活動センター	普及啓発	長島
8	井田地域生活支援センターはるかぜ	相談支援	棚次
9	川崎市わーくす中原	普及啓発	土屋・野崎
10	わになろう会	児童	新井
11	神奈川県立中原養護学校	児童	瀬戸
12	川崎市立聾学校	児童	服部
13	聴覚障害者情報文化センター		(体制上の理由により、今年度は欠席)
14	ドナルド2	児童	小松、太田
15	オアシス井田	普及啓発	安田
16	中部地域就労援助センター	相談支援	小川
17	とどろき地域包括支援センター	相談支援	北川
18	障害者支援施設 桜の風(さくら)	普及啓発	菊池
19	障害者支援施設 桜の風(もみの木)	普及啓発	小野
20	川崎市中央療育センター(通所部門)	児童	三浦
21	ダンウェイ株式会社	児童	光武、高橋
22	放課後等デイサービスNEST武蔵新城教室	児童	蒲生
23	ハッピーキッズスペースみんと川崎新城	児童	岡崎
	かわさき @ job (公益財団法人神奈川県社会復帰 支援協会 就労移行支援事業所)	相談支援	岡
26	白楊園	普及啓発	中山
27	なかはらファミリー		藤田・小澤・芹沢
28	中原区地域みまもり支援センター	児童	早川・江渡
29	中原区役所高齢・障害課	各1	荒木・荒波・佐治

高津区地域自立支援協議会



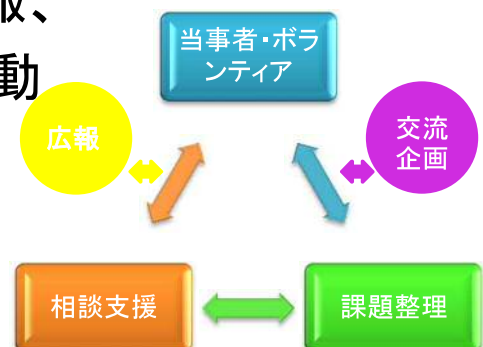
高津区では・・・

平成23～27年度 5か年計画

＜高津区3本の矢作戦＞

相談支援から出てきた課題を整理し、制度の見直しだけでは難しい問題を実働部隊（当事者・ボランティア）が解決に向けて動くというイメージ

* 4年目より、活動取り組みの広報、他機関等との交流についても活動を開始



高津区では・・・

☆達成できたこと

支援ブック、出前講座、当事者ボランティア仕組みづくり、
広報誌(たかつくる1～3号)



★課題

全体として目指すものの共有、各委員会の役割の確認、
委員会同士での協力体制づくりができていなかった



協議会全体で到達点のイメージを共有する
ことが必要

長期目標(平成28～29年度)

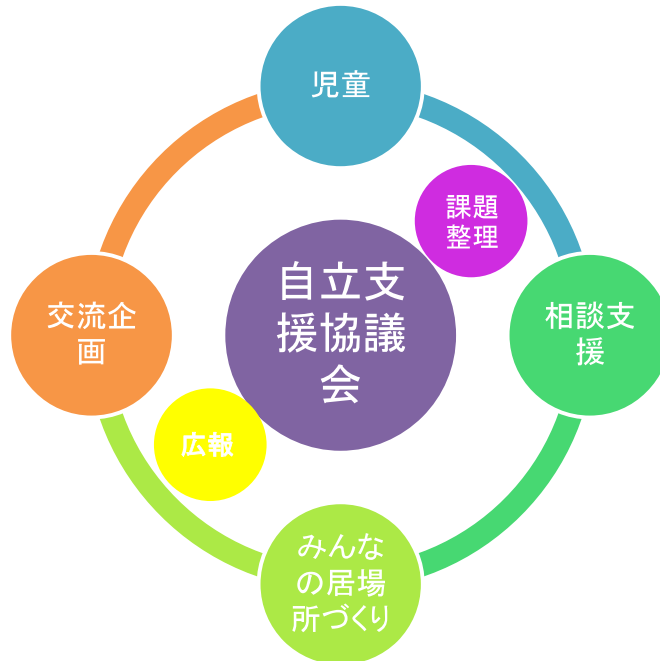
「知る 知らせる 理解する
・・・互いを知る 課題を知る 地域の力を知る・・・」
から一歩踏み出そう!

～高津区の現状(課題と地域力)を共有し、
一緒に取り組めるつながりをつくる～








短期目標（平成28年度）

各委員会での目標を中心に、協議会内での委員会のつながり、取り組みを共有する



各委員会の目標・取り組み内容

	<p>相談支援委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域移行の課題共有 • 病院との協力関係を継続
	<p>交流企画委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> • 関係機関との連携強化 • 研修開催
	<p>みんなの居場所づくり委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> • イベント参加の継続・定着 • 当事者定例会の開催
	<p>児童委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> • 抽出された課題から今後の取り組み内容を検討
	

平成28年度 高津区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:28年度～29年度)	「知る 知らせる 理解する・・・互いを知る 課題を知る 地域の力を知る・・・」から一歩踏み出そう！ ～高津区の現状(課題と地域力)を共有し、一緒に取り組めるつながりをつくる～
年度目標(期間:平成28年度)	各委員会での目標を中心に、協議会内での委員会のつながり、取り組みを共有する

区協議会 活動計画

月	活動内容
4月	定例会
5月	各委員会の説明
6月	グループワーク
7月	
8月	広報誌:たかつくる第4号発行予定
9月	グループワーク
10月	
11月	
12月	グループワーク・各委員会のまとめの作成
1月	広報誌:たかつくる第5号発行予定 各委員会のまとめ作成の発表
2月	全体のまとめ
3月	↓ 年度のまとめ報告(次年度に向けて)

その他自由記載欄

平成28年度 高津区地域自立支援協議会 構成員

	所 属	専門委員会所属	氏 名
1	アズサケアサービス	みんなの居場所 づくり委員会	飯塚 英市
2	フルライフスマートケア	児童委員会	追川由美子
3	就労移行支援事業所あやめ	相談支援委員会	三澤 龍彦
4	ウイング・ビート	交流企画委員会	小川 卓
5	ウェルビー溝口	みんなの居場所 づくり委員会	森山 聡
6	地域活動支援センター つばさ	みんなの居場所 づくり委員会	山戸 幸大
7	川崎市立中央支援学校地域支援部	児童委員会	平賀のぞみ
8	神奈川県立高津養護学校	交流企画委員会	原 理恵
9	高津区社会福祉協議会	みんなの居場所 づくり委員会	大窪 あす美
10	川崎市中央療育センター	児童委員会	長谷 哲子
11	川崎市中央療育センター	交流企画委員会	藤田 千鶴
12	高次脳機能障害地域活動支援センター	児童委員会	北川 潤
13	ハートフル川崎病院	相談支援委員会	高橋 眞美
14	グループホーム清和荘	相談支援委員会	光本
15	井田障害者センター		山崎・竹田
16	井田障害者センター在宅支援室		加藤・中川
17	地域みまもり支援センター	交流企画委員会	高田 加奈子
18	当事者	相談支援委員会	佐藤 紀喜
19	当事者	みんなの居場所 づくり委員会	清水 恵麻
20	当事者家族	交流企画委員会	園部 由美
21	当事者	交流企画委員会	園部 真琴
22	たかつ基幹相談支援センター	児童委員会	栗野 まゆみ
23	たかつ基幹相談支援センター	相談支援委員会	山崎 友恵
24	たかつ基幹相談支援センター	みんなの居場所 づくり委員会	島津 晴美
25	くさぶえ地域相談支援センター	交流企画委員会	漆山 敬夫
26	くさぶえ地域相談支援センター	児童委員会	小嶋 晃子
27	地域相談支援センターゆきやなぎ	相談支援委員会	田子 洋平
28	地域相談支援センターゆきやなぎ	交流企画委員会	平井 祐樹
29	地域相談支援センターいまここ	相談支援委員会	高松 信
30	地域相談支援センターいまここ	みんなの居場所 づくり委員会	井藁 元子
31	高津区役所高齢・障害課		山田 淳子
32	高津区役所高齢・障害課		藤野 雅人
33	高津区役所高齢・障害課	児童委員会	若井 宏真

34	高津区役所高齢・障害課	みんなの居場所 づくり委員会	永野 知里
35	高津区役所高齢・障害課	相談支援委員会	目黒 裕子
36	高津区役所高齢・障害課	交流企画委員会	藤田 玲

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会について

平成28年5月27日(金)

第1回川崎市地域自立支援協議会全体会議

目標設定に向けて・・・

平成28年2月、3月期の全体会議で意見交換

- ・第4次かわさきノーマライゼーションプラン 基本理念
- ・宮前区地域福祉計画
- ・川崎市地域自立支援協議会 長期・短期目標(案)



全体会議での意見を受けて・・・

区協議会の目指すべきこと
はなんだろう？(目的)



区協議会事務局会議

区協議会の活動を通して、障害のある人もない人も
暮らしやすい地域にしていくこと

長期目標設定に関する意見

協議会と当事者、協議会と地域、当事者と地域の資源が、更につながる顔が見え、互いの事をより深く理解しあえる関係を広げていく
困ったこと等が発信できる(相談する所がわかる)ネットワークの輪を広げていく
情報を届けていく(区協議会が発信して、拡散していく)

実現のために、平成28年度取り組むこと

短期目標設定に関する意見

「顔の見える関係」を更に深めるための土台を作る。

そのためには…

お互いのことを知る(構成員同士、区協議会のこと、つながりたい人など)
地域の資源を知る(活用できる資源、地域に足りない資源など)
問題と課題の整理の仕方を正しく理解し、明確にする(棚上げしない)

区協議会の目指すべきこと(目的)

区協議会の活動を通して、障害がある人もない人も
暮らしやすい地域にしていくこと

そのために…

長期目標

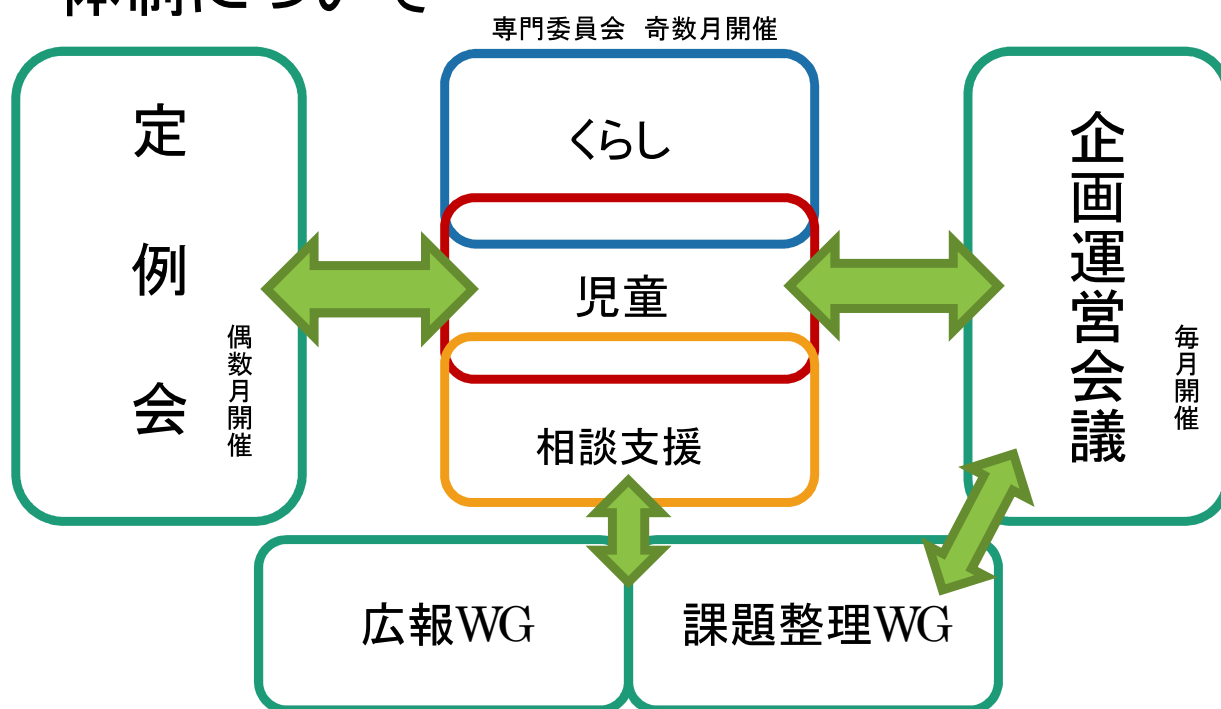
地域でつながり、みんなの暮らしやすさを広げる

そのために…

短期目標

宮前区の今の地域資源や課題を知る

体制について



各専門委員会の目標・活動予定

くらし

活動内容(案)

活動目的: 障害のある人の暮らしづらさの解消に向けて取り組む
 長期目標: 地域の人々やサービスにつながない人にも、役に立つ情報を伝える
 短期目標: 「防災」と「移動」に関する現状を明らかにする

- ・災害時の医療
- ・交通機関の現状についての調査

児童

活動目的: 子育て支援の情報収集と提供
 長期目標: 今まで情報が届かない人たちに情報を届ける
 短期目標: 今困っていることを吸い上げていく

- ・情報紙の発行
- ・教員や保護者に向けた研修

相談支援

活動目的: 個別支援の中で、出てきた課題の解決
 長期目標: 協議会で取り組む相談支援の課題について整理する
 短期目標: 相談支援に関する課題を整理する

- ・相談支援に関する課題の提出・整理

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:平成28年度～29年度)

地域でつながり、みんなの暮らしやすさを広げる

年度目標(期間:平成28年度)

宮前区の今の地域資源や課題を知る

区協議会 活動計画

月	活動内容
4月	顔合わせ 今年度実施計画の確認、各専門委員会の活動計画を検討
5月	各専門委員会の活動
6月	課題提出票の書き方、活用方法についてのグループワーク
7月	まじわーる見学 各専門委員会の活動
8月	地域包括支援センターとの交流企画
9月	各専門委員会の活動
10月	中部リハビリテーションセンター見学 事例報告会 グループワーク
11月	各専門委員会の活動
12月	聞かせてみんなの暮らし
1月	各専門委員会の年度まとめ、次年度に向けて活動内容の検討
2月	次年度に向けて実施計画の内容について検討
3月	次年度実施計画確定

その他自由記載欄

平成28年度 区地域自立支援協議会 ____くらし____委員会 計画書	
委員会構成員	大窪 松浦 船橋 小林 落谷 秋山 東海 野木 三井 小倉 中川 高橋 三瓶 米原 池田 金 有泉 船井 山田 濱福 江藤 藍澤 北村
活動目的	障害のある人の暮らしづらさの解消に向けて取り組む
長期目標	地域の人々やサービスにつながっていない人にも、役に立つ情報を発信する
短期目標	「防災」と「移動」に関する現状を明らかにする
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	活動テーマの検討
5月	活動目的、目標の設定 グループ分け、活動内容(調査目的・対象・方法)の検討
6月	
7月	調査項目の検討、調査日程の調整
8月	
9月	調査実施
10月	
11月	調査結果のまとめ・分析 情報発信の方法の検討・実施
12月	
1月	専門委員会の年度まとめ、次年度に向けて
2月	
3月	
その他自由記載欄	

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会

平成28年度 区地域自立支援協議会 児童委員会 計画書	
委員会構成員	大森 篠澤 新安 板垣 大野 渡邊 栗原 太田 小松 伊藤 小山 寺西 木村 西坂 内海 江口 鈴木
活動目的	子育て支援の情報収集と提供
長期目標	今まで情報が届いていない人たちに情報を届ける
短期目標	今困っていることを吸い上げていく
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	
5月	今年度の活動計画(活動内容の確認)
6月	
7月	まじわーる宮前見学他
8月	
9月	地域支援講座
10月	
11月	ふれあいJr.作成・発行準備
12月	(ふれあいJr.構成・印刷発注)
1月	ふれあいJr. 発行・配布 専門委員会活動まとめ
2月	
3月	
その他自由記載欄	

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会

平成28年度 区地域自立支援協議会 相談支援委員会 計画書	
委員会構成員	船井 山田 西坂 内海 有泉 木村 宮川 江口 鈴木 濱福 江藤 野原 藍澤 北村
活動目的	個別支援の中で、出てきた課題の解決
長期目標	協議会で取り組む相談支援の課題について整理する
短期目標	相談支援に関する課題を整理する
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	
5月	活動目的・目標の設定
6月	(定例会 課題提出票の周知 グループワーク)
7月	課題提出方法の検討
8月	
9月	課題提出
10月	(定例会 事例報告)
11月	課題整理方法の検討
12月	
1月	課題整理 年度のまとめ・次年度に向けて
2月	
3月	
その他自由記載欄	

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会

平成28年度 宮前区地域自立支援協議会 構成員

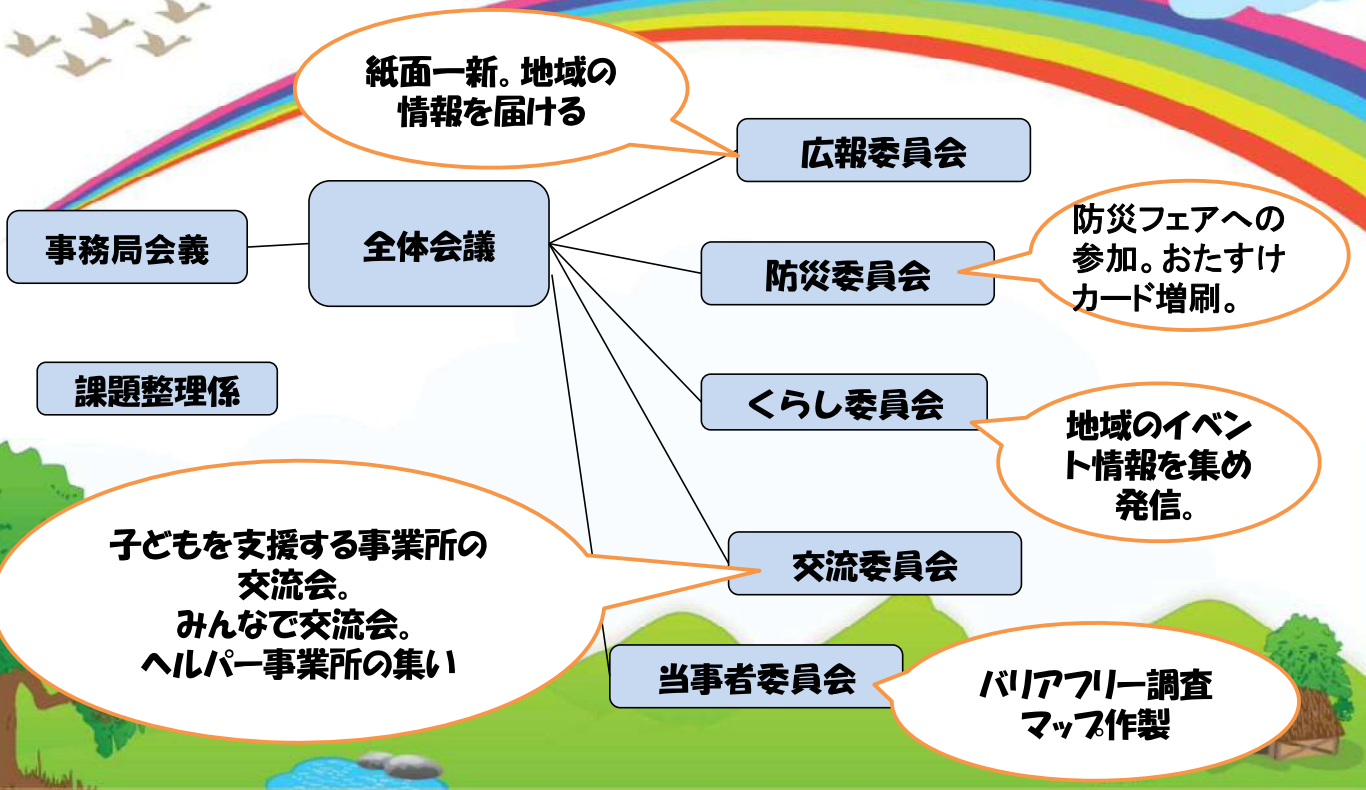
	所 属	専門委員 会所属	氏 名
1	宮前区身体障害者協会	くらし	船橋 光俊
2	当事者(オリオン)	くらし	大窪 俊雄
3	当事者	くらし	松浦 明美
4	いぬくら	くらし	秋山 明子
5	長尾福祉会	くらし	東海 美奈
6	らぽおるの樹	児童	大森 裕子
7	地域教育会議	児童	篠澤 惺子
8	まちづくり協議会	くらし	小林 はるみ
9	まちづくり協議会	児童	新安 裕美子
10	川崎西部地域療育センター	児童	板垣 輝美
11	井田障害者センター	くらし	三井 真由美
12	井田障害者センター	くらし	小倉 文恵
13	井田障害者センター	くらし	中川 雄介
14	なごみ福祉会	児童	渡邊 紀子
15	なごみ福祉会	児童	栗原 敦子
16	高津養護学校	児童	片野 志保理
17	地域包括支援センター	くらし	高橋 悠里
18	あおぞら	児童	伊藤 久美子
19	家族	くらし	落谷 早苗
20	家族	児童	太田 操
21	家族	児童	小松 紀子
22	アピエ	くらし	米原 綾
23	パオ	児童	小山 由美子
24	中部就労援助センター	くらし	三瓶 三絵
25	れいんぼう川崎	くらし	池田 英一
26	れいんぼう川崎	くらし	金 聡美
27	宮前区地域みまもり支援センター	くらし	野木 珠美
28	地域相談支援センターシリウス	くらし	有泉 加代子
29	地域相談支援センターシリウス	児童	木村 恵美
30	地域相談支援センターれもん	児童	西坂 恵里
31	地域相談支援センターれもん	児童	内海 淳子
32	地域相談支援センターポポラス	くらし	船井 幸子
33	地域相談支援センターポポラス	くらし	山田 久美子

34	みやまえ基幹相談支援センター		野原 篤
35	みやまえ基幹相談支援センター	くらし	北村 宏和
36	みやまえ基幹相談支援センター	くらし	藍澤 温代
37	宮前保健福祉センター		宮川 真理子
38	宮前保健福祉センター	くらし	濱福 亮
39	宮前保健福祉センター	児童	鈴木 宏直
40	宮前保健福祉センター	くらし	江藤 玲奈
41	宮前保健福祉センター	児童	江口 健太郎

多摩区地域自立支援協議会

平成28年5月27日
川崎市地域自立支援協議会第1回全体会議
於：国際交流センター

昨年 平成27年度の活動体制→ 地域に出よう！

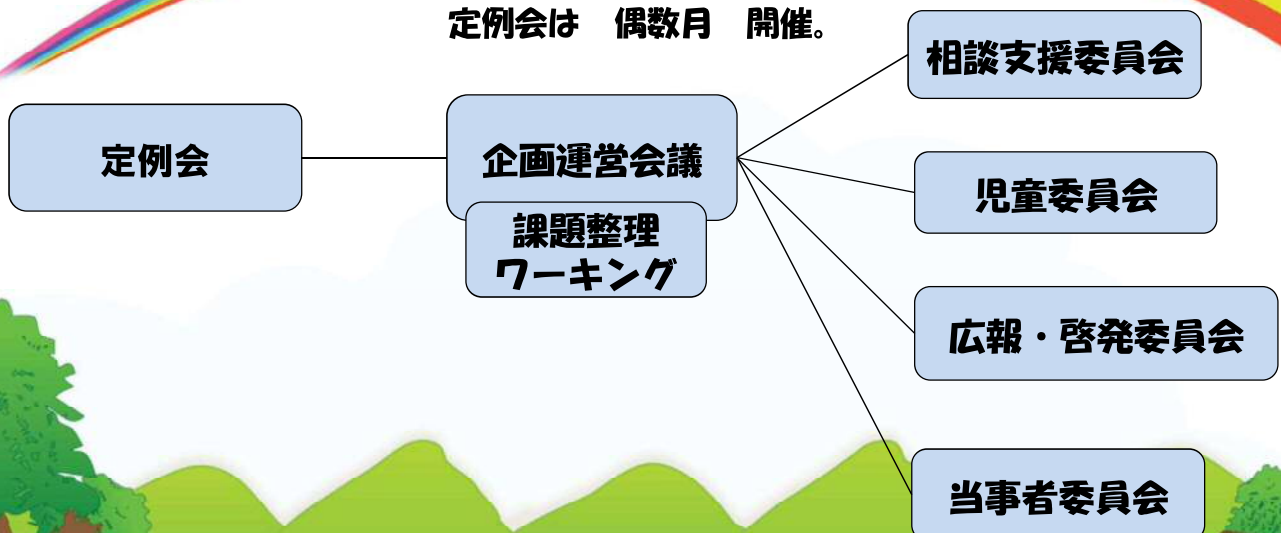


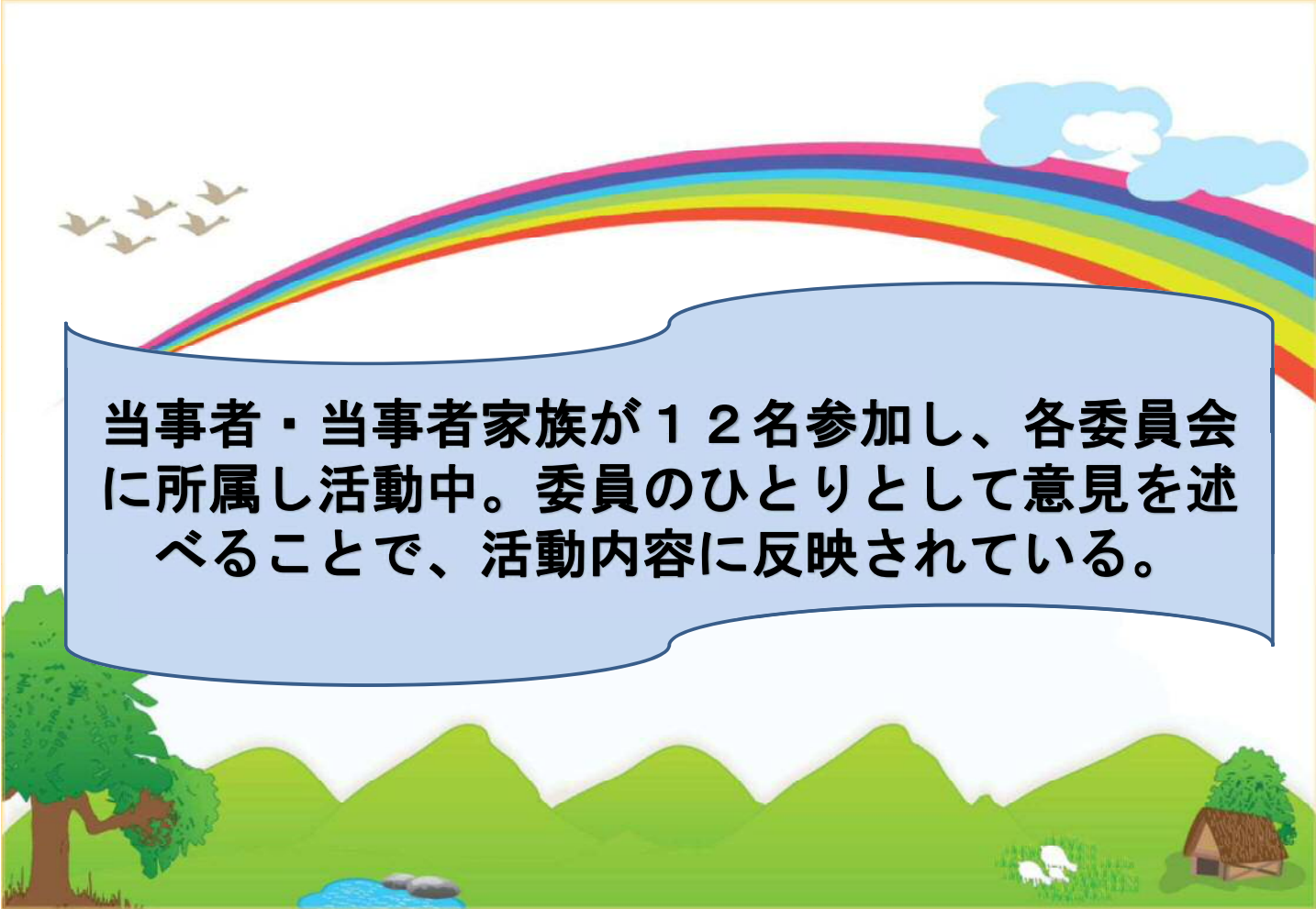
長期：さらに一歩！地域とのつながりを深める。

短期：たくさんの人と知り合おう！

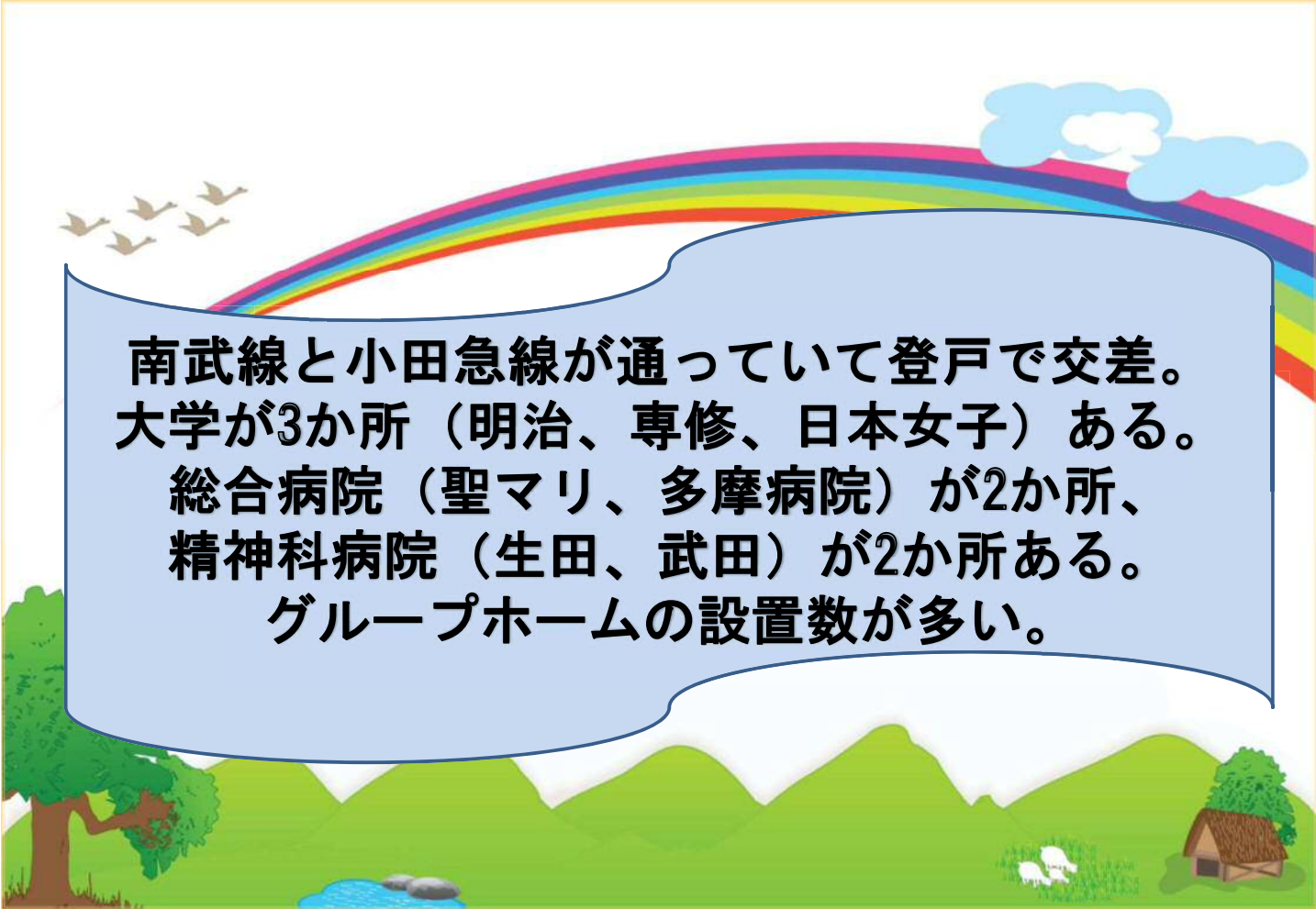
平成28年度の活動体制

企画運営会議、各委員会は 月1回 開催。
定例会は 偶数月 開催。





当事者・当事者家族が12名参加し、各委員会に所属し活動中。委員のひとりとして意見を述べることで、活動内容に反映されている。



南武線と小田急線が通っていて登戸で交差。大学が3か所（明治、専修、日本女子）ある。総合病院（聖マリ、多摩病院）が2か所、精神科病院（生田、武田）が2か所ある。グループホームの設置数が多い。

平成28年度 多摩区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:28年度~29年度)

さらに一步!地域とのつながりを深めよう!

年度目標(期間:平成28年度)

地域でたくさんの人と知り合おう!

区協議会 活動計画

月	活動内容
4月	12日 第1回企画運営会議(今年度の体制等の検討) 19日 第2回企画運営会議(委員会についての検討)
5月	10日 第3回企画運営会議(委員会構成メンバー案、年間目標等検討) 17日 第1回定例会(顔合わせ、体制の説明等) 各委員会
6月	7日 第4回企画運営会議
7月	5日 第5回企画運営会議 19日 第2回定例会(各委員会年間計画等確認)
8月	2日 第6回企画運営会議
9月	6日 第7回企画運営会議 20日 第3回定例会
10月	4日 第8回企画運営会議
11月	1日 第9回企画運営会議 15日 第4回定例会
12月	6日 第10回企画運営会議
1月	10日 第11回企画運営会議 17日 第5回定例会(まとめのアンケート配布)
2月	7日 第12回企画運営会議 21日 第6回定例会(年度のまとめ、次年度の体制案)
3月	7日 第13回企画運営会議 21日 第7回定例会(次年度の体制について 次年度委員会決定)
年度のまとめ報告(次年度に向けて)	

その他自由記載欄

平成28年度 多摩区地域自立支援協議会 構成員

	所 属	専門委員 会所属	氏 名
1	はぐるま支援センター	広報啓発	岡田 圭司
2	発達障害地域活動支援センターゆりの木	広報啓発	田中 美樹
3	当事者	広報啓発	太田 孝司
4	当事者	広報啓発	濱 聡子
5	当事者	広報啓発 当事者	古谷 学
6	当事者家族	広報啓発	加藤 良子
7	サポートセンター Rond	児童	遠藤 真紀子
8	ヘルパーステーション 夢花	児童	前田 大輔
9	麻生養護学校	児童	米田 幸枝
10	西部地域療育センター	児童	田幸 恵美
11	北部地域療育センター	児童	山本 由美子
12	当事者	児童	山岸 洋平
13	当事者家族	児童	梶原 章子
14	当事者家族	児童	美和 とよみ
15	多摩川あゆ工房	相談支援	森山 茂樹
16	サポートセンター Rond (GDP)	相談支援	梅木 澄子
17	紙ひこうき	相談支援	鹿野 絵莉子
18	百合丘就労援助センター	相談支援	田坂 麻紀子
19	当事者	相談支援 当事者	中込 義昌
20	当事者	相談支援 当事者	和田 正義
21	当事者家族	相談支援	葛西 啓子
22	多摩区社会福祉協議会	当事者	大竹 尚哉
23	当事者	当事者	関山 進
24	当事者	当事者	火口 慎也
25	当事者	当事者	中村 美津子
26	当事者	当事者	渡辺 幾子
27	百合丘障害者センター	課題整理	相木 美香
28	百合丘障害者センター	課題整理	菅野 涼子
29	北部リハビリテーションセンター在宅支援室	課題整理	安保 博史
30	北部リハビリテーションセンター在宅支援室	広報啓発	渥美 美奈子
31	地域相談支援センターアベク	相談支援	岸 裕子
32	地域相談支援センターアベク	児童	山下 義仁
33	地域相談支援センターいろはにこんぺいとう	当事者	高橋 洋子

34	地域相談支援センターいろはにこんぺいとう	当事者	並木 章江
35	地域相談支援センタードルチェ	児童	酒井 路子
36	地域相談支援センタードルチェ	相談支援	加藤 主力
37	たま基幹相談支援センター	課題整理	牧田 奈保子
38	たま基幹相談支援センター	課題整理	白石 大樹
39	たま基幹相談支援センター	広報啓発	吉本 麻美
40	多摩区役所高齢・障害者支援係	課題整理	根岸 葉子
41	多摩区役所高齢・障害者支援係	広報啓発	後藤 佳織
42	多摩区役所高齢・障害者支援係	課題整理	鈴木 朋子

平成28年度の麻生区地域自立 支援協議会について

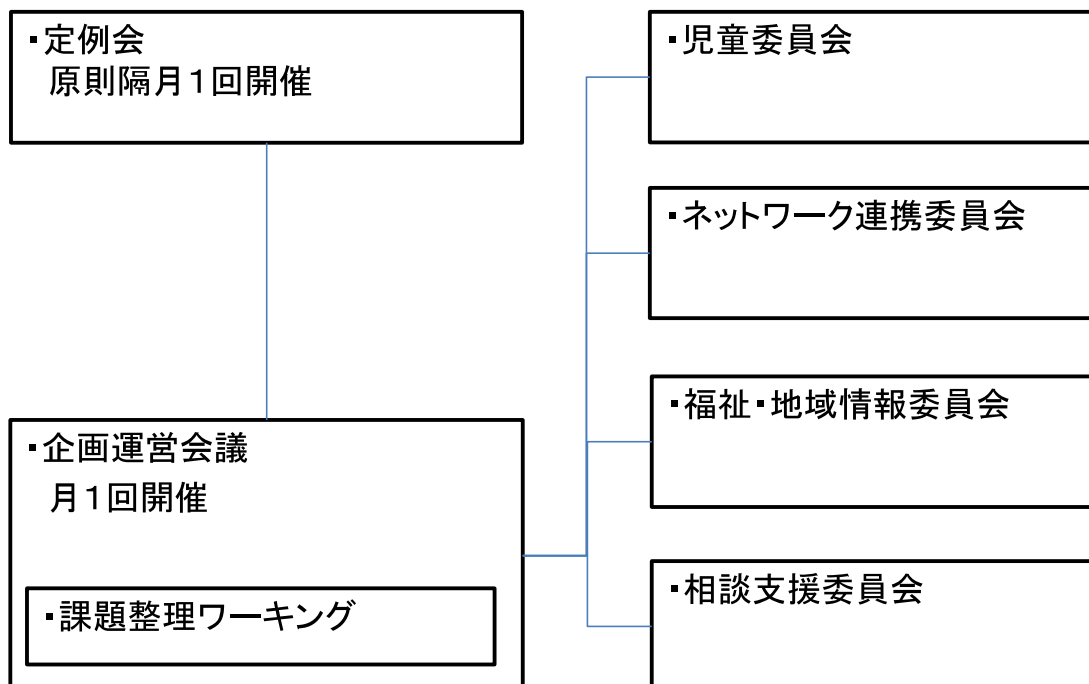
目標について(1)

- ・長期目標(平成26年度～29年度)
「とびこもう地域の中へ つながろう麻生」
- ・短期目標
「前年度の取り組みを深め、地域につなげる」

目標について(2)

- ・長期目標について、麻生区地域自立支援協議会ではもともと平成26年度～28年度で設定していたが、市協議会の長期目標設定に合わせて29年度まで延長とする
- ・短期目標については、これまで平成28年度までの目標達成を目指し取り組んできたことから、各活動とも28年度の完結を目指していくことを目標とする

28年度体制について



委員会活動について(1)

・児童委員会

活動目的:

長期目標:

短期目標:

・ネットワーク連携委員会

活動目的:

長期目標:

短期目標:

委員会活動について(2)

・福祉・地域情報委員会

活動目的:障害のある方や身近な人に、情報を届ける。

長期目標:つながろうカードをきっかけに地域への障害理解を深める。

短期目標:つながろうカードの配布先を、人が多く集まる場所や会議などに拡大する。

・相談支援委員会

活動目的:麻生区内におけるより良い相談支援体制を作り出す。

長期目標:相談支援事業所の存在や取り組みを周知すること。

短期目標:相談支援に関する説明会の実施、及び課題の抽出を行い検証を行う。

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会 年間実施計画書

長期目標(期間:26年度～29年度)	とびこもう地域の中へ つながろう麻生
年度目標(期間:平成28年度)	前年度の取り組みを深め、完成させる
区協議会 活動計画	
月	活動内容
4月	定例会(全体の年間実施計画の説明等、各担当決め、予算について確認)
5月	定例会(各委員会の年間実施計画の説明等) 今年度予算の提出
6月	
7月	定例会(29年度予算についての決定事項の説明、各委員会活動報告、各WG報告)
8月	
9月	定例会(各委員会活動報告、各WG報告)
10月	あさお福祉まつり参加
11月	定例会(各委員会活動報告、各WG報告)
12月	
1月	定例会(各委員会活動報告、各WG報告)
2月	定例会(28年度の活動評価)
3月	定例会(29年度の活動について)
年度のまとめ報告(次年度に向けて)	
その他自由記載欄 年間活動報告会…開催日程は後日調整(年度後半の開催を想定している)	

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会 ネットワーク連携委員会計画書	
委員会構成員	麻生区社会福祉協議会(平川)、アルデンテ(矢野)、ゆりの木(池沢)、百合丘就労援助センター(長瀬)、柿生学園(北島)、しらかし園(藤原)、働くしあわせJINEN.DO(石田)、日だまり工房(國米)、百合丘障害者センター(小野寺)、大漣氏、佐野氏、小泉氏、地域相談支援センター柿生(角山)、百合丘日中活動センター(安保)
活動目的	障害のある人もない人も共に生きる社会をつくるため麻生区の福祉団体以外(企業や高校、大学等の教育機関)と連携出来るようにつなぐの方法や手段を考えていく
長期目標	地域に活動内容を発信しコラボレーション出来る関係を目指す。
短期目標	企業訪問インタビューと地域福祉交流講座の活動を通じて協議会の認知度を高め地域とつなぐ
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	20日(水)定例会にて委員会メンバー顔合わせ、昨年活動説明
5月	10日(水)16:00~17:00年間活動計画、予算、担当決め
6月	企業訪問インタビュー・地域福祉交流講座準備
7月	企業訪問インタビュー実施予定
8月	企業訪問インタビュー実施予定
9月	地域福祉交流講座開催予定①(下旬予定)、企業訪問インタビュー実施予定
10月	地域福祉交流講座開催予定②、企業訪問インタビュー実施予定
11月	あさお福祉まつりでの活動報告情報発信、企業訪問インタビュー実施予定
12月	28年度の委員会活動まとめ作成、地域への情報発信検討
1月	地域への情報発信
2月	地域への情報発信
3月	29年度に向けて検討
年度のまとめ報告(次年度に向けて)	
<p>その他自由記載欄</p> <p>委員会開催日は定例会(第3水曜日)のない月は麻生区役所4F会議室で14:00~16:00で開催。定例会のある月については時間、場所は未定とし調整後決定。</p>	

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会 福祉・地域情報 委員会 計画書	
委員会構成員	尾田、金子、中村、ソレイユ川崎(山中)、ゆりあず(有澤) 麻生保健福祉センター(大森、岩崎)、あさお基幹相談支援センター、ひまわり(安藤)
活動目的	障害のある方や身近な人に、情報を届ける。
長期目標	つながろうカードをきっかけに地域への障害理解を深める。
短期目標	つながろうカードの配布先を、人が多く集まる場所や会議などに拡大する。
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	27日(水)9:00～ 年間活動計画、予算、担当決め(課題整理ワーキング、HP広報)
5月	25日(水)9:00～ つながろうカードの改訂、配布先のモニタリング
6月	22日(水)9:00～ 配布先・告知方法の検討
7月	27日(水)9:00～ 配布先・告知方法の検討
8月	24日(水)9:00～ 増刷し、配布
9月	28日(水)9:00～ 配布活動
10月	26日(水)9:00～ 市民まつり配布?
11月	30日(水)9:00～ 福祉まつりでの活動報告・情報発信
12月	14日(水)9:00～ 配布先のモニタリング、委員会まとめ
1月	25日(水)9:00～ 委員会まとめ
2月	22日(水)9:00～ 委員会まとめ
3月	22日(水)9:00～ 次年度に向けて 年度のまとめ報告(次年度に向けて)
その他自由記載欄	

平成28年度 麻生区地域自立支援協議会

平成 28年度 麻生区地域自立支援協議会 相談支援 委員会 計画書

委員会構成員	百合丘障害者センター(浦田)、支援センターそれいゆ(大場)、支援センター柿生(角山)、支援センターひまわり(安藤)、あさお基幹(淵上、浅野目、岩田、河村)
活動目的	麻生区内におけるより良い相談支援体制を作り出す。
長期目標	相談支援事業所の存在や取り組みを周知すること。
短期目標	相談支援に関する説明会の実施、及び課題の抽出を行い検証を行う。
専門委員会 活動計画	
月	活動内容
4月	平成28年度年間計画について話合う。
5月	平成28年度年間計画について話合う。
6月	短期目標の実施に向け検討。
7月	相談支援に関する説明会実施に向けた検討。
8月	説明会実施に向け、地域への周知活動。
9月	相談支援に関する説明会を実施。 (アンケートを実施し、相談支援に関する課題等があるか確認)
10月	アンケート結果を集計、及び内容について確認。
11月	アンケート結果をもとに次回行うべき取り組みを検討する。
12月	アンケート結果をもとに次回行うべき取り組みを検討する。
1月	検討した取り組みを地域に向け実施。(説明会等)
2月	年度の振り返り。
3月	来年度の取り組みについて検討。
年度のまとめ報告(次年度に向けて)	
その他自由記載欄	

平成 28年度 麻生区地域自立支援協議会

平成28年度

麻生区地域自立支援協議会

構成員

	所 属	専門委員会 所属	氏 名
1	あさお基幹相談支援センター	相談支援 ・児童	淵上 正道
2	あさお基幹相談支援センター	相談支援	河村 裕孝
3	あさお基幹相談支援センター	相談支援	岩田 和可
4	あさお基幹相談支援センター	相談支援	浅野目 裕理
5	地域相談支援センター柿生	相談支援	碓井 友紀
6	地域相談支援センター柿生	ネットワーク	角山 正敏
7	地域相談支援センターそれいゆ	児童	小松 江美
8	地域相談支援センターそれいゆ	相談支援	大場 幸
9	地域相談支援センターひまわり	相談支援	岡村 眞佐江
10	地域相談支援センターひまわり	福祉地域	安藤 佑香里
11	百合丘地域生活相談支援センターゆりあす	福祉地域	有澤 真弓
12	百合丘障害者センター	ネットワーク	菅野 涼子
13	百合丘障害者センター	ネットワーク	小野寺 忠男
14	北部リハビリテーションセンター百合丘障害者センター在宅支援室	相談支援	浦田 健司
15	川崎市北部地域療育センター	児童	清水 英美
16	県立麻生養護学校		坂井 優里
17	麻生区社会福祉協議会	ネットワーク	平川 良一
18	ひびき工房		高橋 不二雄
19	日だまり工房	ネットワーク	國米 リリ子
20	日だまり工房		中西 健
21	2にん3きゃく		(未定)
22	わになろう会麻生	児童	小幡 富士雄
23	柿生学園	ネットワーク	北島 緒月
24	百合丘日中活動センター	ネットワーク	安保 敦子
25	百合丘就労援助センター	ネットワーク	長瀬 宗
26	アルデンテ	ネットワーク	矢野 淳一
27	しらかし園	ネットワーク	藤原 啓光
28	働くしあわせ		古川 真理子
29	働くしあわせ	ネットワーク	石田 和之
30	ゆりの木	ネットワーク	池沢 元亮

	所 属	専門委員会 所属	氏 名
31	ソレイユ川崎	福祉地域	山中 由紀
32	tomorrow		中川 まゆみ
33	tomorrow		伊東 由衣
34	tomorrow		古林 美和
35	あさっぷクラス千代ヶ丘		渋谷 裕幸
36	ウイングあさお	児童	尾崎 有可
37		ネットワーク	大漣 純子
38		福祉地域	金子 広明
39		ネットワーク	佐野 幸子
40		福祉地域	中村 紀子
41		福祉地域	尾田 常登
42		ネットワーク	小泉 佳世
43	麻生区地域サポート担当	児童	鎌田 菜美子
44	麻生区地域サポート担当	児童	青木 裕
45	麻生区 高齢・障害課 障害者支援係(事務局)	福祉地域	大森 優子
46	麻生区 高齢・障害課 障害者支援係(事務局)	福祉地域	岩崎 主実人